

全関西大学女子バスケットボール連盟  
2025年度 第4回 理事会 議事録

1. 日時：2025年11月17日（月）19：00～21：00
2. 場所：zoomによるオンライン形式
3. 出席理事数 理事総数25名中20名  
野老 稔、荒木初広、丸岡信吾、三島隆章、坂井和明、西川幸穂、古本ルミ、佐藤亜紀子、畑岸邦枝、永田康一、柳生志乃、房本浩希、今西正泰、山中博史、村上なおみ、玉井里英、白井徹、玉城耕二、市谷浩一郎、嶋崎尚美
4. 出席監事数 総数 2 名中 2 名  
宮武庸介 山本 孝
5. 出席学生委員  
大久保結子、上野なつな、深井愛子、藤浪真子、高野美佐子、小林愛梨、高田鈴、阪田琴音、内藤優依、稲垣遙、魚住帆香、野村雪乃、小山田璃々、戸佐間楓乃、野村雪乃、小田かほり、勝井真奈美、宮崎優愛
6. 書記：勝井真奈美学生委員

- ・古本総務部長より、理事25名中20名が出席し、理事会が定数を満たしており成立していると報告された。
- ・定款の規定に基づき野老会長を議長として議事が開始された。
- ・第3回理事会議事録確認が行われた。
- ・第4回理事会の議事録署名人として、房本理事、玉城理事が指名された。

#### 1. 審議事項

1. 2025年度全関西大学女子バスケットボールリーグ戦について（振り返り）  
資料を基に各部から反省・検討事項などについて報告があった。  
1 大学から参加費の支払いが期日内に困難であるとの申し出から特例措置を認め、大会期間内で支払いが完了したことが報告された。  
リーグ戦とその後の入れ替え戦の結果、次年度から1部8チーム2部12チームで編成が決まった。
  - ・大教大からの抗議文書への対応について  
坂井専務理事より、資料を基に、経緯や詳細について説明があった。試合結果は、審判のサインが済んでおり変更できない一方で、審判の対応が学生への圧力と受け止められかねないとの指摘があること、初期対応で、関係者全員へのヒアリングを行なわなかった点、この2点について、学連として直接謝罪をしたと報告された。  
今後の対応として、審判員へは、嶋崎審判部長から注意喚起の文書を配信し、競技部としてTO講習会の実施、また、坂井専務理事より、今回の教訓をまとめた「大会運営の改善に向けて」とホームページに掲載予定であること報告された。
  - ・桃山学院大学からの要望書への対応について（入れ替え戦会場変更について）  
坂井専務理事から、資料を基に経緯や詳細について説明され、入れ替え戦の体育館の選定ルールとその運用について再確認された。あわせて、今回の反省点を生かして、今後の改善案について確認した。
2. 豊中市バスケットボールフェスタの取り組み報告

村上競技部長より、資料に基づく説明があり、次年度以降も継続して引き続き取り組む方針であることが報告された。

### 3. ワクワク交流マッチの実施報告

今西財務部長より、次年度はチーム数を増やして継続する方針と公共体育館での実施が好評だったことが報告された。

### 4. 2025年度秋季トーナメントの実施状況

大久保学生委員長より、実施状況についての説明があった。また、棄権チームのパンフレット代は今年度も徴収しない方針と今後に取り扱いについては、総務部が検討すると報告された。

### 5. 3 x 3の取り組みについて

柳生理事（3 x 3担当）より、資料を基に3 x 3プレ大会の西日本地区から推薦方針と、株式会社じげん主催大会の参加案内を学連から出ることが報告された。大会運営の関与や次年度の学連事業化について検討、意見交換があった。

## II. 決議事項

### 1. 審判員に関わる会計規定

嶋崎審判部長より、資料を基に宿泊補助金の引き上げについて提案があった。特に意見なく承認された。

### 2. 50周年事業に向けた取り組みの進め方について

西川本部長より、資料を基に50周年事業の予算等の説明があり関連方針が示された。情報収集方針が示された。特に意義なく承認された。

## III. 報告事項

### 1. 男子学連との協議について（今後の西日本大会の課題など）

坂井専務理事より、次年度の西日本大会は、今年度同様の方式で実施し、次々年度以降の実施について、多方面から検討されていることが説明された。

### 2. 加盟校拡大を目指す交流会の実施について

永田理事（加盟校拡大PJ責任者）より、資料を基に3月予定の交流戦についての説明があった。

### 3. YouTube配信用カメラの更新について

広報渉外部より、資料を基に配信に使用するカメラの更新について説明があった。

### 4. インカレについて

大久保学生委員長より、資料を基に今年度のインカレについて説明があった。また、関西女子学連から2名運営派遣することが報告された。

### 5. 広告協賛企業からの協賛金収納状況について

畑岸広報渉外部長より、資料を基に説明があり、協賛27社中4社が未入金で、うち2社は前年度も未入金のため、再度連絡して、入金を促方針が示された。

6. 2026年度大会日程の検討状況について

村上競技部長より、次年度の公営体育館確保の予定と、下部の最終日に公営体育館利用を検討課題としていることを報告された。

7. 2026年度学生委員会構成と学連員確保の課題について

高野学生委員より、学生委員体制の説明があり、人数不足のため各大学に学連員の選出を依頼した。

8. その他

・2025年度リーグ戦入れ替え戦による順位決定方式に関する審議結果について

村上競技部長より、資料を基に入れ替え戦の順位決定方式について説明があり、入れ替え戦は昇降格を決めるものであり、リーグ戦順位に用いないと共通認識を学連全全体で確認された。

古本総務部長より、次回の理事会について説明があり、丸岡副会長の挨拶をもって、閉会した。

\* 次回予定 1月中下旬の土曜日または日曜日（対面）、同日に卒業生を送る会開催

(以上)

一般社団法人全関西大学女子バスケットボール連盟

会長・代表理事

野老 稔 ㊟

議事録署名人

房本 浩希 ㊟

議事録署名人

玉城 耕二 ㊟

監事

宮武 庸介 ㊟

監事

山本 孝 ㊟